

## この教科はこう学べ～自学自習のためのアドバイス～

※教科担当の先生たちが、アドバイスをします

### 国語（豊かな言葉の使い手になるために）

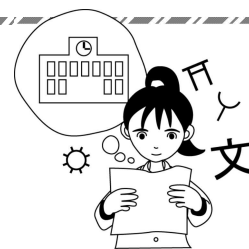
平尾・野田千

- ・『読む』 文章や詩を声に出して何回も読む。  
良い文章を毎日読む。 新聞を読む。 1年で30冊以上本を読む。
- ・『書く』 新出漢字は、繰り返して書いて覚える。 一点一画を確かめながら書く。  
こまめにメモをとる。 初め・中・終わりを意識して書く。
- ・『辞書を引く』 わからない言葉や漢字があれば、こまめに辞書を引く。

### 社会（歴史も地理も公民も、よりよい未来をつくるため）

久保・岡本

- ・教科書の太字、重要語句などは漢字で書けるようにしておく。  
（漢字の意味と関連づけて覚える。）
- ・自分で簡単な歴史年表を作って書きこみながら出来事を覚える。
- ・テレビや新聞などのニュースから日本や世界の動きに関心を持とう。  
（地図帳で地名などをチェックする。）
- ・自分たちの町（三好市）について関心を持とう。市や町の行事などにも参加してみよう。



### 数学（筋道を立てて正確に）

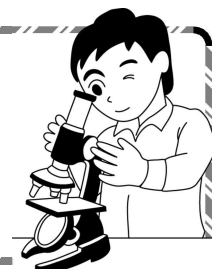
堀江・山城

- ・授業の内容はその日のうちに復習しておこう。理解を定着させるためにも、必ずその日のうちに復習を！教科書の問題を解き直したり、数学演習やプリントなどを使って行うといいです。
- ・多くの問題を解くことが、数学ができるようになる近道です。毎日、欠かさず数学の問題にチャレンジしよう。

### 理科（科学は面白い！科学は感動！）

尾形・竹谷・石丸

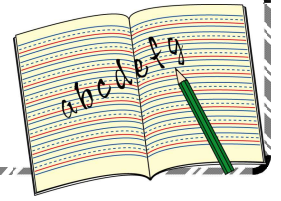
- ・基本用語（教科書の太字など）を漢字で覚えよう。  
（漢字の意味を知ることによって用語の意味がわかります。）
- ・実験や観察したことは、その日の内に復習しノートに整理しておこう。
- ・授業で使ったプリントやワークを整理し授業を振り返ろう。



## 英語(使える英語をめざそう)

野田圭・爲實・石崎・ヘイリー

- ・教科書の文章を10回以上音読し、わからない単語を確認する。
- ・新出単語や例文などを繰り返しノートに書いて覚えよう。
- ・プリントやワークを整理し授業を振り返ろう。



## 音楽(音楽は人生を豊かにする)

大畑

- ・習った曲の歌詞を覚えよう。また、曲に出てくる音楽記号の読み方や意味を知ろう。
- ・習った楽器の指使いなどの復習をしよう。
- ・地域の行事などに参加し地域の音楽に触れてみよう。

## 美術(一人一人の美と向き合おう)

元木・石井

- ・授業で習った技法を使って家庭でも復習してみよう。
- ・好きな物をスケッチしてみよう。
- ・美術館や展覧会に出かけてみよう。また、作品展などにも積極的に応募してみよう。



## 保健体育(いい汗かいて体と心を健やかに)

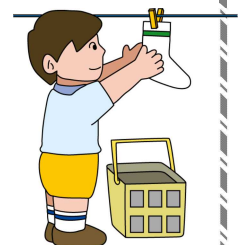
岡田・徳善・石丸

- ・その日に習った実技のルールやマナーなどを教科書を使い確認する。
- ・毎日適度な運動を行い、筋力アップや持久力の強化に努めよう。
- ・保健分野で学習した語句について、その意味を考え日常生活に役立てよう。

## 技術家庭(生活を工夫し創造しよう)

元木・野田圭・岡田

- ・道具や機器の名称、使い方などを確実に覚えよう。
- ・教科書や学習内容に関連する本、テレビやインターネットなどを通して、技術や知識を広めよう。
- ・衣食住について、学習したことを家庭で実践しよう。  
(家庭での生活は、家庭科の学習そのものです。食事や洗濯、アイロンがけ、掃除など進んで手伝いをしよう。)



※「学ぶ」と「習う」の違いは……

「論語」学而より

答え 「学ぶ」は、話を聞いたり本を読んだりして、新しい知識を得ること

「習う」は、(鳥が白い羽を見せて飛ぶ練習をすることから)くり返し練習して身につけること